

---

# モニタリングサイト 1000 陸水域調査 (湖沼:淡水魚類調査) データの概要と利用上の注意点

---

(2026年3月改訂版)

## 目次

---

I. 利用上の注意点.....	1
II. データセットの概要.....	2
調査の概要.....	2
淡水魚類の個体数と総湿重量.....	2
淡水魚類の体長と湿重量.....	2
III. データの種類とその概要.....	3
淡水魚類の個体数と総湿重量.....	3
淡水魚類の体長と湿重量.....	3
IV. データ項目の説明.....	4
淡水魚類の個体数と総湿重量.....	4
淡水魚類の体長と湿重量.....	7
V. 参考情報.....	9



## I. 利用上の注意点

---

- ▶ 本文書にはモニタリングサイト 1000 陸水域調査（湖沼：淡水魚類調査）で得られた調査データ（以下「データ」という。）の概要と利用上の注意点が書かれています。データをご利用される際には、必ず「本文書」及び「モニタリングマニュアル」をお読みください。これらに書かれている注意点に同意できない場合は、データを利用することはできません。
- ▶ モニタリングサイト 1000 陸水域調査（湖沼：淡水魚類調査）では、緯度経度等の詳細な位置情報を一部保護情報として取り扱っており、データファイルにはこれらの保護情報は含まれていません。保護情報を含めたデータの利用を希望される場合には、環境省自然環境局生物多様性センター（巻末に連絡先を掲載）までお問い合わせ下さい。
- ▶ 調査はマニュアルに従って実施されています。ただし、モニタリングを効果的に実施するために、調査方法等が毎年検討されており、その検討結果を受けて、調査マニュアルの記載内容が変更されている場合があります。データのご利用に当たっては、調査報告書に掲載されている当該年度の調査マニュアルをご参照されるようお願いいたします。
- ▶ 本事業に関しては、環境省自然環境局生物多様性センターのモニタリングサイト 1000 ホームページ（<https://www.biodic.go.jp/moni1000/index.html>）をご参照ください。
- ▶ 論文やプレゼンテーション等でデータを利用される際には、下記の例を参考にデータの出典を明記してください。

「XXX のデータについては、環境省モニタリングサイト 1000 プロジェクトによる（KOS06.zip、<https://www.biodic.go.jp/moni1000/findings/data/>よりダウンロード）。」

“Data for XXX was provided by the Ministry of the Environment Monitoring Sites 1000 Project (KOS06.zip, downloaded from <https://www.biodic.go.jp/moni1000/findings/data/>).”

- ▶ データに関するご質問は、環境省自然環境局生物多様性センターまでご連絡ください。
- ▶ データは、予告なく随時、変更・修正されます。変更した場合は、ファイルのバージョン番号が変わりますのでご注意ください。
- ▶ 本注意点は、予告なく変更する場合があります。また、新たなデータファイルの公開に併せて項目の追加や更新等の変更を加える可能性があります。

## II. データセットの概要

---

### 調査の概要

---

- ・ 調査は 2015 年度から毎年 2~3 サイトで実施しています。
- ・ 調査は基本的に年 2 回、春季（5 月から 6 月）と秋季（9 月から 10 月）に実施しています。
- ・ 調査サイトは 2025 年度時点で 11 サイトです。
- ・ 魚種毎の個体数と総湿重量及び、一部個体の個体毎の体長と湿重量を記録しています。
- ・ 調査方法の詳細については、マニュアルをご参照ください。  
(<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/index.html>)

### サイトコード一覧

サイト名	サイトコード
達古武湖	TKB
ウトナイ湖	UTN
屏風山湖沼群	BYB
伊豆沼・内沼	IZN
猪苗代湖	INW
北浦爪木	KTU
西浦古渡	NSU
三方湖	MKT
琵琶湖	BWK
宍道湖	SNJ
鎮西湖	CNZ

### 淡水魚類の個体数と総湿重量とそれに付随するデータ

---

KOS06-1.zip には別表 1 に示す CSV ファイルが含まれています。文字コードは UTF-8 (BOM 付) です。

### 淡水魚類の体長と湿重量とそれに付随するデータ

---

KOS06-2.zip には別表 2 に示す CSV ファイルが含まれています。文字コードは UTF-8 (BOM 付) です。

### III. データの種類とその概要

---

#### 淡水魚類の個体数と総湿重量とそれに付随するデータ

---

【LKxxx\_FF\_fauna\_20xx-20xx\_ver#】

- ・ ファイルの名称は、「生態系コード (LK) ・サイトコード (xxx) \_調査種別 (FF: freshwater fish) \_データの種類 (fauna) \_年度 (20xx-20xx) \_バージョン (ver#) 」となっています。
- ・ サイト毎に個別のファイルになっています。
- ・ 淡水魚類調査データ (調査年月日、学名、和名、個体数、総湿重量等) が格納されています。
- ・ 各レコードは種単位です。

#### 淡水魚類の体長と湿重量とそれに付随するデータ

---

【LKFF\_slww\_2016-20xx\_ver#】

- ・ ファイルの名称は、「生態系コード (LK) ・調査種別 (FF: freshwater fish) \_データの種類 (slww: standard length – wet weight) \_年度 (20xx-20xx) \_バージョン (ver#) 」となっています。
- ・ 全サイトのデータが統合されています。
- ・ 淡水魚類調査データ (サイト名、調査年月日、学名、和名、標準体長、湿重量等) が格納されています。
- ・ 各レコードは個体単位です。
- ・ 採集した個体のうち一部の個体について計測しています。

## IV. データ項目の説明

---

### 淡水魚類の個体数と総湿重量とそれに付随するデータ

---

#### データ構造

- ・ 行頭に「#」がついている行は、データファイルの概要（メタデータ）、データ項目、注釈（/note）です。

#### データ本体の説明

- catalog\_number : カタログ番号
  - ・ 収集品内のレコード別 ID
  - ・ MOT-LK-[サイトコード+調査名+通し番号]、データの種別は FF (Fish fauna)  
(例) MOT-LK-BWKFF0000001 : モニタリングサイト 1000 (MOT) 湖沼 (LK) 琵琶湖サイト (BWK) 魚類相 (FF)
- investigator\_id : 調査者番号
  - ・ モニタリングサイト 1000 湖沼淡水魚類調査者データベース (LakeFFDataPackage\_ResearcherDB\_2015-20xx) の番号と対応
- year\_collected、start\_year\_collected、end\_year\_collected : 調査 (開始、終了) 年
  - ・ 4 桁の整数で表示
- month\_collected、start\_month\_collected、end\_month\_collected : 調査 (開始、終了) 月
  - ・ 1~2 桁の整数で表示
  - ・ 一回の調査期間が 1 日の場合は、全て同じ値
  - ・ 調査期間が明確でない場合は調査開始月の値で表示
- day\_collected、start\_day\_collected、end\_day\_collected : 調査 (開始、終了) 日
  - ・ 1~2 桁の整数で表示
  - ・ 一回の調査期間が 1 日の場合は、全て同じ値
  - ・ 調査期間が明確でない場合は調査開始日の値で表示
- time\_of\_day、start\_time\_of\_day、end\_time\_of\_day : 調査 (開始、終了) 時間
  - ・ hh:mm 形式で 24 時間表示
- time\_zone : 標準時
  - ・ UTC/GMT±hh:mm で表示

- **station\_name** : 調査地点名
  - ・ 調査地点の名称
  
- **station\_code** : 調査地点コード
  - ・ 調査地点のコード
  
- **survey\_period** : 調査期
  - ・ 同一年度内に 2 回の調査を実施しているため、第 1・2 回調査の別
  - ・ 第 1 回調査は 1st、第 2 回調査は 2nd と表示
  
- **survey\_type** : 調査種別
  - ・ 定置網を用いた定量調査、たも網・投網を用いた定性調査の別
  - ・ 定量、定性と表示
  
- **sampling\_method** : 採集方法
  - ・ 採集方法の名称
  
- **fishing\_net\_number** : 定置網番号
  - ・ 原則として 1 回の調査で 3 基の定置網を設置するため、網毎に割り振られた番号
  - ・ 基本的に 1~3 の整数で表示
  - ・ 投網の場合は投打回を表示
  
- **latitude** : 緯度、**longitude** : 経度
  - ・ 世界測地系 WGS84、10 進法、小数点以下第 4 位まで ddd.dddd で表示
  
- **phylum** : 門、**class** : 綱、**order** : 目、**family** : 科
  - ・ 出現種の分類学的名称
  - ・ 調査報告書と表記が異なる場合あり
  
- **scientific\_name** : 学名、**japanese\_name** : 和名
  - ・ 出現種の学名及び和名
  - ・ 調査報告書と表記が異なる場合あり
  
- **native\_or\_invasive** : 在来外来の区別
  - ・ 在来種、国内外来種、国外外来種の区別
  - ・ 在来、国内外来、国外外来と表示

●number\_of\_individuals : 個体数

- ・ 採集された魚類の個体数

●total\_wet\_weight : 総湿重量

- ・ 採集された魚類の総湿重量 (g) 、小数点以下第 1 位まで表示

●max\_standard\_length : 最大体長

- ・ 採集された魚類の内、標準体長 (mm) が最大のもの、小数点以下第 1 位まで表示

●min\_standard\_length : 最小体長

- ・ 採集された魚類の内、標準体長 (mm) が最小のもの、小数点以下第 1 位まで表示

●identified\_by : 同定者

- ・ 生物を同定した人物

●water\_temperature : 水温

- ・ 調査時の表層水温 (°C) 、小数点以下第 1 位まで表示

●pH : pH

- ・ 調査時の pH、小数点以下第 2 位まで表示

●electrical\_conductance : 電気伝導度

- ・ 調査時の電気伝導度 (ms/m) 、小数点以下第 2 位まで表示

●remarks : 調査 (地点) の備考

- ・ 調査地点等に関する備考

●remarks\_on\_identification : 同定の備考

- ・ 生物の同定に関する備考

※ データがない (欠測値、該当なし等) 、データはあるが何らかの理由で利用できない (未確定、異常値等) 場合等は「NA」としました。

## 淡水魚類の体長と湿重量とそれに付随するデータ

---

### データ構造

- ・ 行頭に「#」がついている行は、データファイルの概要（メタデータ）、データ項目、注釈（/note）です。

### データ本体の説明

● catalog\_number : カタログ番号

- ・ 収集品内のレコード別 ID
- ・ MOT-LK-[サイトコード+調査名+通し番号]、データの種類は SL (Standard length – Wet weight)

(例) MOT-LK-ALLSW0000001 : モニタリングサイト 1000 (MOT) 湖沼 (LK) 全サイト (ALL 体長と湿重量 (SW))

● site\_code : サイトコード

- ・ サイトコード
- ・ 本書 3 ページを参照

● site\_name : サイト名

- ・ サイトコードとの対応は本書 3 ページを参照

● investigator\_id : 調査者番号

- ・ モニタリングサイト 1000 陸水域調査者データベース (LakeFFDataPackage\_ResearcherDB) の番号と対応

● year\_collected、start\_year\_collected、end\_year\_collected : 調査 (開始、終了) 年

- ・ 4 桁の整数で表示

● month\_collected、start\_month\_collected、end\_month\_collected : 調査 (開始、終了) 月

- ・ 2 桁の整数で表示
- ・ 一回の調査期間が 1 日の場合は、全て同じ値
- ・ 調査期間が明確でない場合は調査開始月の値で表示

● day\_collected、start\_day\_collected、end\_day\_collected : 調査 (開始、終了) 日

- ・ 2 桁の整数で表示
- ・ 一回の調査期間が 1 日の場合は、全て同じ値
- ・ 調査期間が明確でない場合は調査開始日の値で表示

● sampling\_method : 採集方法

- ・ 採集方法の名称

● **phylum** : 門、**class** : 綱、**order** : 目、**family** : 科

- ・ 出現種の分類学的名称
- ・ 調査報告書と表記が異なる場合あり

● **scientific\_name** : 学名、**japanese\_name** : 和名

- ・ 種の学名及び和名
- ・ 調査報告書と表記が異なる場合あり

● **standard\_length** : 標準体長

- ・ 採集された魚類の標準体長 (mm) 、小数点以下第 1 位まで表示

● **wet\_weight** : 湿重量

- ・ 採集された魚類の湿重量 (g) 、小数点以下第 1 位まで表示

● **sex** : 性別

- ・ 採集された魚類の性別
- ・ m はオス (Male) 、f はメス (Female) を表示

● **remarks** : 備考

- ・ 備考

※ データがない (欠測値、該当なし等) 、データはあるが何らかの理由で利用できない (未確定、異常値等) 場合等は「NA」としました。

## V. 参考情報

---

モニタリングサイト 1000 ウェブサイト

<https://www.biodic.go.jp/moni1000/index.html>

モニタリングサイト 1000 陸水域調査（湖沼調査）調査マニュアル

<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/>

作成 2023年5月

改訂 2026年3月

### 編集・発行

環境省自然環境局生物多様性センター

担当：保全科

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1

Tel : 0555-72-6033

E-mail : [biodic\\_webmaster@env.go.jp](mailto:biodic_webmaster@env.go.jp)

URL: <https://www.biodic.go.jp/>

### 事務局

特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合

〒103-0013 東京都中央区日本橋大伝馬町 17-1

城野ビル II 2F

Tel : 03-5614-2150 FAX : 03-6806-4187

URL: <https://japan.wetlands.org/ja/>



別表 1. KOS06-1.zip に格納されているファイル一覧 (CSV, UTF-8 BOM 付)

更新	LKTKB_FF_fauna_2018-2024_ver1.csv
更新	LKUTN_FF_fauna_2018-2024_ver1.csv
	LKBYB_FF_fauna_2019_ver1.csv
	LKIZN_FF_fauna_2015-2020_ver1.csv
	LKINW_FF_fauna_2019_ver1.csv
	LKKTU_FF_fauna_2015-2020_ver1.csv
	LKNSU_FF_fauna_2015-2020_ver1.csv
	LKMKT_FF_fauna_2017-2023_ver1.csv
	LKBWK_FF_fauna_2016-2022_ver1.csv
	LKSNJ_FF_fauna_2017-2023_ver1.csv
	LKCNZ_FF_fauna_2016-2022_ver1.csv

別表 2. KOS06-2.zip に格納されているファイル一覧 (CSV, UTF-8 BOM 付)

更新	LKFF_slww_2016-2024_ver1.csv
----	------------------------------

別表改定履歴

2024 年 11 月 30 日 改訂

2026 年 3 月 改訂